

# 天皇杯・皇后杯

## 2020 年全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部） 実施要項

- (1) 名 称 天皇杯・皇后杯 2020 年全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）
- (2) 期 日 2020 年 1 月 13 日（月）～19 日（日）
- (3) 会 場 丸善インテックアリーナ大阪（大阪市中央体育館）（Osaka Metro(地下鉄)「朝潮橋」駅 下車徒歩 3 分）  
〒552-0005 大阪府大阪市港区田中 3-1-40 TEL: (06) 6576-0800
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 NPO 法人大阪卓球協会
- (6) 協 賛 シチズン時計株式会社、全国農業協同組合連合会、スターツコーポレーション株式会社  
（予定） 日本生命保険相互会社、SMB C コンシューマーファイナンス株式会社、サッポロビール株式会社
- (7) 用具協賛 株式会社 VICTAS（ボール）
- (8) スポーツ振興助成 一般財団法人上月財団
- (9) 競技種目 ①男子シングルス ②女子シングルス ③男子ダブルス ④女子ダブルス  
⑤混合ダブルス ⑥ジュニア男子シングルス ⑦ジュニア女子シングルス
- (10) 試合方法 各種目ともトーナメント方式による。  
男女シングルスは第 1 ステージは 11 ポイント 5 ゲームマッチ、第 2 ステージ（ベスト 32 決定戦以降）  
は 11 ポイント 7 ゲームマッチ、他の種目はすべて 11 ポイント 5 ゲームマッチで行なう。
- (11) 競技日程 後日主管団体より連絡する。
- (12) 参加人員 下記表のとおり

表一 (1)

加盟団体	男子 単	女子 単	男子 複	女子 複	混合 複
大阪（開催地）、東京、愛知	10	10	5	5	5
北海道	8	8	4	4	4
静岡、福岡	7	7	4	4	4
埼玉、神奈川、	6	6	3	3	3
京都、兵庫	5	5	3	3	3
千葉、広島	4	4	2	2	2
山形、福島、茨城、栃木、群馬、新潟、長野、岡山、山口、長崎、熊本、 大分、鹿児島	3	3	2	2	2
青森、岩手、宮城、秋田、山梨、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、奈良、 和歌山、鳥取、島根、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、宮崎、沖縄	2	2	1	1	1

表一 (2)

加盟団体名	ジュニア男子	ジュニア女子
大阪（開催地）、千葉、神奈川、愛知	8	8
北海道、埼玉、東京、静岡、兵庫	7	7
茨城	6	6
福島、福岡	5	5
宮城、栃木、群馬、新潟、長野、岐阜	4	4
山形、三重、京都、岡山、広島、山口、愛媛	3	3
青森、岩手、秋田、山梨、富山、石川、福井、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、 島根、香川、徳島、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2

表一 (3) ブロック推薦数（男女シングルスまたはジュニア男女いずれか 1 種目）

	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州
男子	1	2	3	1	1	2	1	1	3
女子	1	2	3	1	1	2	1	1	3

- (13) 参加資格
- ①参加者は、2019年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注1参照）に定められた有段者であること。
  - ②男女シングルス、ジュニア男女、男女ダブルス、混合ダブルスに出場する選手は日本国籍を有する者とする。但し、ジュニア男女、男女ダブルス、混合ダブルスは下記の各号の1つに該当すれば外国籍選手も参加できる。
    - (イ) 日本国民であった者の子（養子を除く）で引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。
    - (ロ) 日本で生まれたもので引き続き3年以上、日本に住所又は居所を有するもの。又はその父、母（養父母を除く）が日本で生まれた者。
    - (ハ) 引き続き10年以上日本に居所を有する者。
  - ③各都道府県代表は本会各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適切な方法により選出されたものであること。
  - ④日本学生卓球連盟にも登録している者は、大学の登録地もしくは卒業高等学校所在地の2ヶ所からどちらか一方を選択しエントリーすることができる。卒業高等学校所在地より出場を希望する者は、所定の申請用紙に記入し登録加盟団体へ返信用封筒（宛名を記入、切手を貼付）を添えて提出する。登録加盟団体は確認し捺印後申請者へ返却する。申請者は再度それを卒業高等学校所在地加盟団体長宛に提出をする。申請を受けた卒業高等学校所在地加盟団体長は直ちに内容を検討の上、承認した場合はすみやかに申請加盟団体に申請用紙をFAXする事。選手が本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より（公財）日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙（コピー可）を提出すること。
  - ⑤ジュニアは、2002年（平成14年）4月2日以降に生まれた者であること。（高校2年生以下）
  - ⑥本年度の全日本選手権大会（カデット以下の部）に出場した者でも、都道府県の予選を通過すればジュニア及び一般の各種目に参加することができる。
  - ⑦同一人の同一種目について予選会出場は1ヶ所限りとする。  
※予選会に出場して通過しなかった選手が、ブロック・日学連・高体連などから推薦されて出場することは容認される。
  - ⑧無条件参加選手の取扱い・・・下記表のとおり

	推薦母体	推薦対象大会等	種目および人数
1	日卓協	平成30年度全日本選手権大会ランキング	男女シングルス・男女ダブルス各ベスト16位まで、混合ダブルス8位まで ・・・それぞれの種目に ジュニア男女各8位まで 高校2年生以下・・・ジュニアと一般に 高校3年生は・・・一般に
2		2019年全日本社会人選手権大会ランキング	男女シングルス各8位、男女ダブルス各4位まで ・・・それぞれの該当種目に
3		平成30年度全日本（カデット）ランキング	14歳（中学2年）以下の部の男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに ※注：13歳（中学1年）以下の部のランキング保持者は、この大会のジュニアへの推薦はない。
4		2019年の全国中学校	男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに
5	日本リーグ	*2019年の日本リーグ	男女シングルス各8名、男女ダブルス各4組 ・・・それぞれの該当種目に
6	日学連	*2019年の全日本学生選手権	男女シングルスランキング各8位まで、男女ダブルスランキング各4位まで ・・・それぞれの該当種目に
7	高体連	*2019年の全国高校選手権大会	①男女シングルスランキング各8位までの高校3年生は一般に ②男女シングルスランキング各32位までの高校2年生以下はジュニアに（但し、各16名まで） ③男女ダブルスランキング各4組まで・・・男女ダブルスに
1) 推薦出場の全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。 2) 全日本及び全日本社会人等でそれぞれ異なるペアでダブルスの推薦対象となった場合、いずれのペアで参加するかを明示して申し込むこと。 3) ナショナルチームおよびジュニアナショナルチームに所属する選手が国際大会、海外遠征などで予選会に出場できない場合の取扱いは強化本部規程による。または、強化本部の要請などにより（公財）日本卓球協会が特別に推薦出場を認める場合がある。その場合は当該加盟団体を通じ別途通知する。 4) ブロック推薦選手には、申込書の備考欄に「ブロック推」と表示すること。			

(14) 競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
- ② ランキング選手（一般S種目の上位16シード、D種目の上位8シード）はフリー抽選とするが、組合せ全体を通して、所属チームに関する均等配分を優先する原則と、都道府県の均等配分の原則が適用される。但し、ジュニア種目の上位8シードはフリー抽選とせず所属チーム及び都道府県の均等配分を考慮し抽選を行う。
- ③ 一般男女シングルスおよびジュニア男女シングルのランキング推薦選手はベスト32決定戦より、ダブルス（混合を除く）ランキング推薦ペアはベスト16決定戦よりスーパーシードとして出場する。但し、推薦選手（ペア）数がスーパーシード枠数を超える場合は、組合せ委員会規程のシード選手優先選出基準に基づき決定する。
- ④ 一般男女シングルスでは、ベスト32決定戦からを第2ステージ扱いとする。
- ⑤ テーブルはグリーンもしくはブルーを使用する。
- ⑥ 使用球は、株式会社VICTAS社のCP40+3スターのみを使用する。
- ⑦ ゼッケンは本会が大会期間中に各自に交付した本大会用のものを使用すること。
- ⑧ 同じユニホームによる対戦を避けるためユニホームを2種類以上持参すること。
- ⑨ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
- ⑩ 全選手を対象とし、その中から無作為にラケット検査を行う。その結果違反が判明した場合その選手は失格となる。  
※フロアマットを使用することがある。

(15) 参加料

シングルス 1名 3,000円  
ダブルス 1組 4,000円

(16) 申込方法

別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団团长捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留郵便又は振込にて、（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

できる限り、下記2ヶ所へEメールでもお申込ください。（メールアドレスは、申込書に記載。）

[I] 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
（公財）日本卓球協会 宛  
TEL：03-6721-0921、FAX：03-6721-0931

[II] 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中3-4-36 大阪府立体育会館内  
NPO 法人大阪卓球協会 宛  
TEL：(06) 6636-0801、FAX：(06) 6636-0802

**\*新大会申込システムでのお申込みを推奨します。（2020年度よりシステムでの申込だけとなります。）**  
システム入力内容をメールまたは郵送、FAXでもそれぞれ（[I]、[II]）へお送りください。

(17) 申込締切

(18) 宿泊

(19) その他

- ① 推薦出場の選手も含め全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。
- ② 卒業高等学校所在地から予選会を経て獲得したものについては、その都道府県から申込み、ランキング推薦で出場する選手は必ず現在登録している都道府県より申込みをする事。
- ③ ブロック推薦の選手申込みについては、重複、欠落がないよう充分に注意すること。ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問合せください。
- ④ NPO 法人大阪卓球協会ホームページをご覧ください。
- ⑤ 一旦申し込まれた選手の締切日以降の変更は原則として認めない。又、組み合わせ抽選決定後は一切認めない。
- ⑥ やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず本会宛連絡すること。棄権する場合は、理由を付して当該加盟団团长あて文書を持って届け出ること。そして、加盟団团长は、その旨をただちに本会あて通知すること。
- ⑦ 開会式には原則として全員参加すること。
- ⑧ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑨ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急承知はしますが、各自の責任に帰することとします。
- ⑩ 個人情報取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。

⑦ 本競技大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を日本卓球協会へ別途提出しているもののみエントリーできる。  
本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

① 平成30年度 全日本選手権大会ランキング (申込は都道府県卓から)

男子シングルス				女子シングルス			
1	水谷 隼	(東京)	木下グループ	1	伊藤 美誠	(大阪)	スターツSC
2	大島 祐哉	(東京)	木下グループ	2	木原 美悠	(東京)	JOCエリートアカデミー
3	張本 智和	(東京)	JOCエリートアカデミー	3	森 さくら	(大阪)	日本生命
4	木造 勇人	(愛知)	愛知工業大学	4	早田 ひな	(福岡)	日本生命
5	丹羽 孝希	(東京)	スヴェンソン	5	佐藤 瞳	(大阪)	ミキハウス
6	吉村 真晴	(茨城)	名古屋ダイハツ	6	加藤 美優	(東京)	日本ペイントホールディングス
7	町 飛鳥	(東京)	シチズン時計 (株)	7	安藤みなみ	(東京)	専修大学
8	田添 響	(東京)	専修大学	8	芝田 沙季	(大阪)	ミキハウス
9	龍崎 東寅	(東京)	明治大学	9	梅村 優香	(東京)	中央大学
10	吉田 雅己	(東京)	岡山リベッツ	10	橋本帆乃香	(大阪)	ミキハウス
11	田添 健汰	(東京)	木下グループ	11	平 侑里香	(東京)	サンリツ
12	宇田 幸矢	(東京)	JOCエリートアカデミー/大原学園	12	木村 光歩	(広島)	中国電力
13	高木和 卓	(東京)	東京アート	13	石川 佳純	(山口)	全農
14	上田 仁	(東京)	岡山リベッツ	14	塩見 真希	(大阪)	四天王寺高校
15	濱川 明史	(徳島)	岩村クラブ	15	出澤 杏佳	(茨城)	大成女子高校
16	定松 祐輔	(和歌山)	日鉄住金物流	16	田中 千秋	(愛知)	豊田自動織機
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	木造 勇人	(愛知)	愛知工業大学	1	早田 ひな	(福岡)	日本生命
2	張本 智和	(東京)	JOCエリートアカデミー	2	伊藤 美誠	(大阪)	スターツSC
3	松山 祐季	(愛知)	愛知工業大学	3	芝田 沙季	(大阪)	ミキハウス
4	高見 真己	(愛知)	愛知工業大学	4	大藤 沙月	(大阪)	ミキハウス JSC
5	松下 海輝	(和歌山)	日鉄住金物流	5	平 侑里香	(東京)	サンリツ
6	藤村 友也	(和歌山)	日鉄住金物流	6	松本 優希	(東京)	サンリツ
7	水谷 隼	(東京)	木下グループ	7	佐藤 瞳	(大阪)	ミキハウス
8	大島 祐哉	(東京)	木下グループ	8	橋本帆乃香	(大阪)	ミキハウス
9	鹿屋 良平	(東京)	リコー	9	梅村 優香	(東京)	中央大学
10	有延 大夢	(東京)	リコー	10	塩見 真希	(大阪)	四天王寺高校
11	及川 瑞基	(東京)	専修大学	11	徳永 美子	(東京)	早稲田大学
12	三部 航平	(東京)	専修大学	12	阿部 愛莉	(東京)	早稲田大学
13	松平 健太	(東京)	木下グループ	13	加藤 知秋	(岐阜)	十六銀行
14	田添 健汰	(神奈川)	木下グループ	14	加藤 杏華	(岐阜)	十六銀行
15	吉村 真晴	(茨城)	名古屋ダイハツ	15	成 本 綾海	(広島)	中国電力
16	坪井 勇磨	(茨城)	筑波大学	16	井 絢乃	(広島)	中国電力
ベ	田原 彰悟	(愛知)	愛知工業大名電高校	ベ	菅澤 柚花里	(大阪)	ミキハウス JSC
ス	曾根 翔	(愛知)	愛知工業大名電高校	ス	萩井 菜津子	(大阪)	ミキハウス JSC
ト	平野 晃生	(東京)	早稲田大学	ト	森 美紗樹	(愛知)	豊田自動織機
16	五十嵐 史弥	(東京)	早稲田大学	16	平野 容子	(愛知)	豊田自動織機
ベ	横山 輝	(広島)	原田鋼業	ベ	土田 美佳	(広島)	中国電力
ス	徳島 剛	(広島)	原田鋼業	ス	宋 恵佳	(広島)	中国電力
ト	森田 侑樹	(東京)	シチズン時計 (株)	ト	石川 佳純	(山口)	全農
16	神 巧	(東京)	シチズン時計 (株)	16	平野 美宇	(東京)	日本生命
ト	軽部 隆介	(鹿児島)	鹿児島相互信用金庫	ト	鈴木 李茄	(茨城)	日立化成
16	徳永 大輝	(鹿児島)	鹿児島相互信用金庫	16	安藤みなみ	(東京)	専修大学
ト	中野 優	(大阪)	法政大学	ト	小道野 結	(静岡)	デンソー
16	上村 太陽	(大阪)	大阪桐蔭高校	16	永尾 堯子	(静岡)	デンソー
ト	内村 秀平	(東京)	日本体育大学	ト	中畑 夏海	(愛知)	愛知工業大学
16	内村 英司	(東京)	日本体育大学	16	船本 さくら	(愛知)	愛知工業大学
ト	松浦 佑紀	(広島)	原田鋼業	ト	長崎 美柚	(東京)	JOCエリートアカデミー/大原学園
16	中林 滉貴	(広島)	原田鋼業	16	木原 美悠	(東京)	JOCエリートアカデミー
混合ダブルス				ジュニア男子			
1	森 蘭 政崇	(東京)	岡山リベッツ	1	戸上 隼輔	(山口)	野田学園高校
2	伊藤 美誠	(大阪)	スターツSC	2	宇田 幸矢	(東京)	JOCエリートアカデミー/大原学園
3	張本 智和	(東京)	JOCエリートアカデミー	3	横谷 晟	(愛知)	愛知工業大名電高校
4	長崎 美柚	(東京)	JOCエリートアカデミー/大原学園	4	谷垣 佑真	(愛知)	愛知工業大名電中学校
5	田添 健汰	(神奈川)	木下グループ	5	今泉 蓮	(山口)	野田学園中学校
6	浜本 由惟	(神奈川)	木下グループ	6	堀川 敦弘	(愛知)	愛知工業大名電高校
7	上村 慶哉	(東京)	シチズン時計 (株)	7	松島 輝空	(京都)	木下グループ
8	阿部 愛莉	(東京)	早稲田大学	8	篠塚 大登	(愛知)	愛知工業大名電中学校
9	張 美咲	(兵庫)	Y. Y. 卓球クラブ				
10	森 蘭 美咲	(東京)	TOP名古屋				
11	軽部 隆介	(鹿児島)	鹿児島相互信用金庫				
12	松本 優希	(東京)	サンリツ				
13	皆川 朝	(京都)	立命館大学				
14	上野 大弥	(京都)	龍谷大学友会体育局卓球部				
15	上村 太陽	(大阪)	大阪桐蔭高校				
16	木村 香純	(大阪)	専修大学				
				ジュニア女子			
				1	出澤 杏佳	(茨城)	大成女子高校
				2	大藤 沙月	(大阪)	ミキハウス JSC
				3	長崎 美柚	(東京)	JOCエリートアカデミー/大原学園
				4	木原 美悠	(東京)	JOCエリートアカデミー
				5	稲吉 美紗	(福岡)	希望ヶ丘高校
				6	木塚 陽菜	(愛媛)	済美高校
				7	青木 優佳	(神奈川)	横浜隼人高校
				8	相馬 夢乃	(石川)	遊学館高校

② 2019年 第53回全日本社会人卓球選手権大会ベスト8 (男女ダブルスベスト4) (申込は都道府県卓から)

男子シングルス		女子シングルス	
1 大矢 英俊 (千葉) ファースト	1 野村 萌 (静岡) デンソー	2 吉田 海偉 (東京) 東京アート	2 安藤みなみ (岐阜) 十六銀行
3 平野 友樹 (東京) 協和キリン	3 平 侑里香 (東京) サンリツ	4 上村 慶哉 (東京) シチズン時計	4 庄司 有貴 (広島) 中国電力
5 岡田 峻 (長野) 岡谷市役所	5 松本 優希 (東京) サンリツ	6 有延 大夢 (東京) リコー	6 小道野 結 (静岡) デンソー
7 松平 賢二 (東京) 協和キリン	7 前田 美優 (大阪) 日本生命	8 町 飛鳥 (鹿児島) 鹿児島県体育協会	8 加藤 知秋 (岐阜) 十六銀行
男子ダブルス		女子ダブルス	
1 { 横山 輝 (広島) 原田鋼業	1 { 土田 美佳 (広島) 中国電力	2 { 徳島 剛 (広島) 原田鋼業	2 { 宋 恵佳 (広島) 中国電力
2 { 松平 賢二 (東京) 協和キリン	2 { 成木 綾海 (広島) 中国電力	3 { 平野 友樹 (東京) 協和キリン	3 { 井 絢乃 (広島) 中国電力
3 { 高木和 卓 (東京) 東京アート	3 { 永尾 堯子 (静岡) デンソー	4 { 上江洲光志 (東京) 東京アート	4 { 阿部 愛莉 (静岡) デンソー
4 { 江藤 慧 (大阪) クローバー歯科カスピッツ	4 { 安藤みなみ (岐阜) 十六銀行	4 { 松下 大星 (大阪) クローバー歯科カスピッツ	4 { 徳永 美子 (岐阜) 十六銀行

③ 平成30年度 全日本(カデット14歳以下の部) ランキングよりジュニアへの推薦 (申込みは都道府県卓から)

14歳以下男子シングルス		14歳以下女子シングルス	
1 前出 陸杜 (三重) 松生TTC	1 白山 亜美 (高知) 明德義塾中・高	2 吉山 僚一 (埼玉) TC中原	2 赤江 夏星 (大阪) 貝塚二中
3 鈴木 颯 (愛知) 愛工大名電中学校	3 東川 陽菜 (大阪) 貝塚二中	4 田尻 要 (愛知) 愛工大名電中学校	4 横井 咲桜 (大阪) ミキハウスJSC
5 飯村 悠太 (山口) 野田学園中学校	5 面田 采巳 (大阪) ミキハウスJSC	6 道廣 晴貴 (福岡) 石田卓球クラブ	6 吉井 亜紀 (岡山) 就実中学校
7 徳田 幹太 (山口) 野田学園中学校	7 小野 立夢 (埼玉) KYOWA KIRIN T.T.S	8 徳田 幹太 (山口) 野田学園中学校	8 直江 杏 (島根) 明誠U15

④ 2019年の第50回全国中学校卓球大会 ランキング (申込みは都道府県卓から)

男子		女子	
1 吉山 僚一 (愛知) 愛工大名電中学校	1 小塩 遥菜 (東京) 稲付中学校	2 鈴木 颯 (愛知) 愛工大名電中学校	2 白山 亜美 (高知) 明德義塾中学校
3 徳田 幹太 (山口) 野田学園中学校	3 大藤 沙月 (大阪) 四天王寺中学校	4 高橋航太郎 (東京) 実践学園中学校	4 横井 咲桜 (大阪) 四天王寺中学校
5 前出 陸杜 (三重) 東観中学校	5 赤江 夏星 (大阪) 貝塚二中	6 藤元 駿 (高知) 明德義塾中学校	6 山崎 唯愛 (島根) 益田中学校
7 道広 晴貴 (福岡) 中間東中学校	7 東川 陽菜 (大阪) 貝塚第二中学校	8 芝 拓人 (山口) 野田学園中学校	8 面田 采巳 (大阪) 四天王寺中学校

⑤ 2019年の日本リーグ実業団連盟からの推薦 (申込みは都道府県卓から)

男子シングルス		女子シングルス	
1 笠原 弘光 (東京) シチズン時計	1 宋 恵佳 (広島) 中国電力	2 坪井 勇磨 (東京) 東京アート	2 平 真由香 (茨城) 日立化成
3 渡辺 裕介 (東京) 協和キリン	3 池上 玲子 (愛媛) 愛媛銀行	4 村松 雄斗 (東京) 東京アート	4 加藤 杏華 (岐阜) 十六銀行
5 江藤 慧 (大阪) クローバー歯科カスピッツ	5 永尾 堯子 (静岡) デンソー	6 藤村 友也 (和歌山) 日鉄物流ブレイザーズ	6 井 絢乃 (広島) 中国電力
7 御内健太郎 (東京) シチズン時計	7 成木 綾海 (広島) 中国電力	8 船本 将志 (東京) 日野自動車	8 平野 容子 (愛知) 豊田自動織機
男子ダブルス		女子ダブルス	
1 { 後藤 卓也 (東京) 協和キリン	1 { 鈴木 李茄 (茨城) 日立化成	2 { 渡辺 裕介 (東京) 協和キリン	2 { 近藤 早紀 (茨城) 日立化成
2 { 池田 忠功 (東京) リコー	2 { 山本 怜 (岐阜) 十六銀行	3 { 宮本 幸典 (東京) リコー	3 { 加藤 杏華 (岐阜) 十六銀行
3 { 藤本 海統 (和歌山) 日鉄物流ブレイザーズ	3 { 久松亜由実 (愛媛) 愛媛銀行	4 { 定松 祐輔 (和歌山) 日鉄物流ブレイザーズ	4 { 池上 玲子 (愛媛) 愛媛銀行
4 { 田中 博己 (東京) 日野自動車	4 { 平 真由香 (茨城) 日立化成	4 { 皆川 朝 (東京) 日野自動車	4 { 牛嶋 星羅 (茨城) 日立化成

⑥ 2019年の第86回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)よりの推薦(申し込みは都道府県から)

男子シングルス				女子シングルス			
1	及川 瑞基	(東京)	専修大学	1	森田 彩音	(東京)	中央大学
2	木造 勇人	(愛知)	愛知工業大学	2	山本 笙子	(東京)	中央大学
3	松山 祐季	(愛知)	愛知工業大学	3	松岡 優香	(東京)	東京富士大学
4	沼村 齊弥	(東京)	明治大学	4	鎌田 那美	(東京)	早稲田大学
5	川上 尚也	(東京)	早稲田大学	5	三條 裕紀	(東京)	青山学院大学
6	高見 真己	(愛知)	愛知工業大学	6	岡崎 日和	(東京)	東洋大学
7	三部 航平	(東京)	専修大学	7	梅村 優香	(東京)	中央大学
8	金光 宏暢	(東京)	日本大学	8	鶴岡 菜月	(兵庫)	神戸松陰女子学院大学
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	{ 木造 勇人	(愛知)	愛知工業大学	1	{ 熊中 理子	(東京)	青山学院大学
	{ 田中 佑汰	(愛知)	愛知工業大学		{ 三條 裕紀	(東京)	青山学院大学
2	{ 龍崎 東寅	(東京)	明治大学	2	{ 枝松 亜実	(東京)	専修大学
	{ 沼村 齊弥	(東京)	明治大学		{ 木村 香純	(東京)	専修大学
3	{ 浅津 碧利	(東京)	中央大学	3	{ 松澤帆乃果	(東京)	淑徳大学
	{ 小野寺翔平	(東京)	中央大学		{ 竹本 朋世	(東京)	淑徳大学
4	{ 宮本 春樹	(愛知)	愛知工業大学	4	{ 鎌田 那美	(東京)	早稲田大学
	{ 田原 彰悟	(愛知)	愛知工業大学		{ 金子 碧衣	(東京)	早稲田大学

⑧2019年の第88回全国高等学校選手権大会よりの推薦(申込みは都道府県卓から)

(注) J:ジュニアに推薦

★:一般・ジュニア共推薦対象にならない選手

男子シングルス				女子シングルス			
	1	戸上 隼輔	(山口) 野田学園高校		1	出雲 美空	(石川) 遊学館高校
J	2	篠塚 大登	(愛知) 愛工大名電高校	J	2	岡田 琴菜	(高知) 明德義塾高校
J	3	谷垣 佑真	(愛知) 愛工大名電高校		3	庄 易	(岐阜) 富田高校
J	4	新名 亮太	(高知) 明德義塾高校		4	浅井 一恵	(愛知) 桜丘高校
	5	阿部 悠人	(福岡) 希望が丘高校		5	船場 清華	(高知) 明德義塾高校
	6	加山 裕	(愛知) 愛工大名電高校	★	6	顧 琳婧	(愛知) 桜丘高校
J	7	手塚 峻馬	(高知) 明德義塾高校	J	7	出澤 杏佳	(茨城) 大成女子高校
J	8	曾根 翔	(愛知) 愛工大名電高校	J	8	川北 帆香	(埼玉) 正智深谷高校
J	9	田原 翔太	(大分) 明豊高校	J	9	山本 愛織	(滋賀) 滋賀学園高校
★	10	刘 念	(宮崎) 日南学園	J	10	高橋あかり	(大阪) 四天王寺高校
★	11	堀川 敦弘	(愛知) 愛工大名電高校	★	11	稲吉 美沙	(福岡) 希望が丘高校
★	12	相川 誉	(神奈川) 湘南工大附高校	★	12	原田 季佳	(岡山) 山陽女子高校
J	13	山本 歩	(島根) 出雲北稜高校	J	13	菅澤 柚花里	(大阪) 四天王寺高校
★	14	宮川 昌大	(山口) 野田学園高校	★	14	海保 愛美	(東京) 武蔵野高校
J	15	伊藤 礼博	(東京) 安田学園高校	J	15	木塚 陽菜	(愛媛) 済美高校
★	16	杉本 和也	(福岡) 希望が丘高校	★	16	工藤 夢	(青森) 五所川原高校
ベスト32 (2年生以下)				ベスト32 (2年生以下)			
(上記ジュニア推薦人数とあわせて16名まで)				(上記ジュニア推薦人数とあわせて16名まで)			
J	ベ	山下 晃人	(神奈川) 湘南工大附高校	J	ベ	畑中彩月季	(愛知) 名経大高蔵高校
J	ス	天野 一樹	(石川) 遊学館高校	J	ス	買手 日菜	(北海道) 札幌大谷高校
J	ト	中村 和覇	(大分) 明豊高校	J	ト	加藤 瑞穂	(東京) 日工大駒場
J	32	濱田 一輝	(愛知) 愛工大名電高校	J	32	枝廣 愛	(岡山) 就実高校
J		泊 航太	(福岡) 希望が丘高校	J		香取 位圭	(埼玉) 正智深谷高校
J		小松 隼大	(山形) 鶴岡東高校	J		甲斐 萌夏	(愛知) 愛み大瑞穂高校
J		大久保 洸	(北海道) 北科大高校	J		加賀美恵奈	(東京) 武蔵野高校
J		熊本 流己	(鹿児島) れいめい高校	J		鈴木 晶	(岩手) 一関第一高校
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	{	戸上 隼輔	(山口) 野田学園高校	1	{	大川 真実	(大阪) 四天王寺高校
		宮川 昌大	(山口) 野田学園高校			本井 明梨	(大阪) 四天王寺高校
2	{	加山 裕	(愛知) 愛工大名電高校	2	{	高田菜々美	(高知) 明德義塾高校
		曾根 翔	(愛知) 愛工大名電高校			岡田 琴菜	(高知) 明德義塾高校
3	{	藤木 大輔	(高知) 明德義塾高校	3	{	桑原 穂実	(埼玉) 正智深谷高校
		手塚 峻馬	(高知) 明德義塾高校			川北 帆香	(埼玉) 正智深谷高校
4	{	篠塚 大登	(愛知) 愛工大名電高校	4	{	黒田さくら	(愛媛) 済美高校
		谷垣 佑真	(愛知) 愛工大名電高校			木塚 陽菜	(愛媛) 済美高校

注1) 段級制規程要約

段位取得について(平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会(マスターズの部)  
 ③全日本選手権大会(一般・ジュニア) ④全日本選手権大会(団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権(マスターズの部)の70歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約(平成元年以降)	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会3回目出場者	2段
(ウ) 同一大会5回目出場者	3段
(エ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト16入り経験者	4段
(オ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト4入賞経験者	5段
(カ) 上記①及び③大会(一般)単または複の優勝者	6段

※段位の申請につきましては、その年度に登録されている都道府県協会(連盟)を通じてお申込みいただきますようお願いいたします。